PHOTO REPORT



ベトナム洪水緊急支援
～ベトナム・コントゥム省における学校再開および生計向上支援事業

プラン・インターナショナル、ジャパン・プラットフォーム支援

2020年10月以降、9つの暴風雨とそれにともなう大洪水、地滑りに見舞われたベトナム中部。とくに、プラン・インターナショナルが活動するクアンビン、クアンチー、コントゥムの3省では甚大な被害が発生しました。最大級の暴風雨が去った直後、プランはベトナム政府と国際機関と合同で被害調査を実施。さらに、団体独自でも災害時ニーズ調査を行い、緊急支援計画を策定しました。プランは被災した3省において、政府や他の人道支援団体とも連携しながら活動を継続してきました。
このレポートでは、3省のうち、コントゥム省において、プランが日本の皆さまのご寄付とジャパン・プラットフォームの資金により実施した緊急支援活動について、写真でご報告します。



通学カバンと冬物上着の支給

幼稚園や小学校に通う子どもたちが安心して学校に戻れるよう、通学カバンと防寒着を支給しました。

浄水器の設置

暴風や洪水で多くの給水設備が破壊されたため、プランは学校の敷地や教室に浄水器を設置し、子どもたちが安全な飲料水を利用できるようにしました。



衛生改善にむけた意識啓発活動

正しい衛生習慣を児童や教師が身につけ、消化器系の病気や新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を予防できるよう、「食事の前とトイレの後には石けんで手を洗おう」という意識啓発を行いました。学校で知識を身につけた子どもたちが中心となり、親や親戚、村の人々の意識を高めることで、皆が自分たちの健康を守るために行動するようになります。





学校トイレの修繕

暴風雨や洪水で多くの学校のトイレが破壊され、日々の子どもたちや教師の活動に困難が生じていたため、トイレの修繕を支援しました。

本棚・学校図書・学習教材の提供

洪水と暴風雨の後、学校図書や文房具の多くが失われてしまいましたが、学校の図書室は使用可能な状態でした。
子どもたちが使えるよう、学校に本棚、学校図書、学習教材を提供しました。











家禽の支給

洪水の被害を受けた他の地域とは異なり、コントゥム省の人々は主に家禽類の損失の被害を受けました。そのため、プランは洪水で被災した世帯にニワトリや鴨とその餌を支給しました。





すべての配布場所には、支援物資品目の一覧を掲示しました。



各家族には、ニワトリ・鴨のひな10羽と餌10キロを支給しました。



新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、すべての配布場所にマスクや手指消毒剤を準備しました。





世帯へのインタビュー

物資の配布が終了した後は、プラン職員が各世帯を訪問し、支給した家禽類の状態を確認するとともに、地域でのプランの緊急支援活動に関するインタビュー調査も実施しました。

フォーカス・グループ・ディスカッション

プランは世帯調査に加え、学校でも教師や子どもたちにグループインタビューを実施。
達成された成果や、緊急支援プロジェクトにおいて改善が必要な分野について調査しました。



